

招待夢

3年 担任 安永三郎

失敗をするには、まずチャレンジがないといけない。

何度も何度も、挑戦したが日本一にはなれなかった野球部がどうしたら日本一になれるか、「日本一」の側から招待してもらおう。その準備を日々淡々と行っていくという姿(練習)。それに徹した時には、日本一の方からどうかこの座に就いてください。という考え方をしているのは、仙台育英の硬式野球部の須江航監督です。

試合に勝てないのは、何かが足りなかったからだということです。その何かを探すため、あるいは補うために練習をする。現状には満足せず。

人生では失敗とは、何かを始めようとする大切な行為です。失敗を恐れていたのでは何も進歩はしません。なぜなら何もしないからです。何もしないところに進歩はありません。

どうか、どんどん失敗をして日本一にふさわしい最高の作品「自分」を目指してください。そして、どんどん大きな「自分」を創り上げていったときに、きっと「日本一からの招待状」が届くはずです。それも、人生！ これも、人生！

全日制、定時制の卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございました。

2024. 12. 11～

～令和6年度 鳥取県米子東高等学校 卒業生に送る～